

司法書士(東京司法書士会)
次期理事

法律のプロが実態に合った

コロナ給付金制度

を上げます!

千代田区の人口は約6万7千人しかいませんが、昼間人口は約90万人いると言われており、そんな千代田区の行政は千代田区以外にも大きな影響を及ぼします。特にこのコロナ禍において、給付金はできるだけ公平・平等に配分する必要があると考えています。

政府は飲食業のみを対象としていますが、その他の店舗や事業を営む方にも多大なる被害が出ており、売り上げや納税額などの具体的な被害額に応じた補償をする必要があります。

それができるのは法律のプロであり、一度目の緊急事態宣言中に給付金に関する支援業務という実務を行った私にしかできないと思ひ立候補しました。

お金がかかると言われている選挙ですが、私は自己資金5万円以内で闘います!無所属で、かつ寄付も受け取らないことにより、しがらみの無いクリーンな政治を実現させます!



私は現在28歳です。4年前に司法書士の資格を取得し、3年前から千代田区内で司法書士事務所を経営しております。今月行われた東京司法書士会の役員選挙に当選し、2月から理事に就任する予定です。千代田区のみならず、コロナに負けずに明るく楽しく私と関わっていきましょう!



無所属
加陽まりの
28歳

区民のための千代田を目指して、責任をもって取り組みます。

大坂たかひろ
3つの政策

- 誰もがいつまでも生き生きと暮らせるまちづくり**
24時間365日安心して暮らせるまちづくり。
バリアフリーの推進・医療と介護の連携強化・コロナウイルス感染症対策など
- 次の時代に向けた積極投資!**
子育て支援・教育の充実から安心して子どもを産んで育てられる街づくりへ。
保育環境の整備・遊び場の確保・学童保育の利便性向上・国際教育の推進など
- コロナに負けない元気な千代田へ!**
中小企業や商店街の元気からちよだ全体の元気へ。
コロナ禍における中小企業、商店街経営支援の強化・創業しやすい環境の整備など

プロフィール

- 1975年:7月4日千代田区西神田で生まれる
- 1988年:千代田区立西神田小学校卒業
- 1992年:早稲田実業高校軟式野球部で
全国大会出場ベスト8進出 国体出場
- 1994年:早稲田実業学校高等部卒業
- 2000年:日本大学文理学部史学科卒業
- 2005年:中小企業診断士試験合格
- 2008年:千代田区経営相談員に就任(7年間勤務)

- 2014年:TOKYO自民党政経塾入塾(9期)
- 2015年:千代田区議会議員選挙初当選
- 家族:妻、長女(11歳)、長男(8歳)
- 趣味:ランニング・水泳・野球・スポーツ観戦
- 好きな言葉:臨機応変
- 資格:中小企業診断士
宅地建物取引主任者
建築物環境衛生管理技術者

公式ホームページ
大坂たかひろ

公式ツイッター



おおさか
大坂たかひろ
自民党

期日前投票

期間: **1月30日(土)**まで

大切な一票です。忘れずに投票しましょう。

投票日 **1月31日(日)**

投票時間 **午前7時から午後8時まで**

入場整理券
を忘れずに

投票場所へは、投票所入場整理券をご確認の上
お越しく下さい。

この街に暮らす すべての世代の未来のために!

梅田なつきの3つの政策

- ① コロナ禍と受動喫煙から区民の命と健康を守る**
新型コロナウイルスが依然猛威を振っています。ICT化の促進を通じ、業務が逼迫する保健所の機能を適正化します。また、市民団体での活動経験を強みとして、コロナ感染時の重症化リスクを高める「喫煙」「ニコチン依存症」への現実的対策や、屋外喫煙所のあり方を見直すなどの受動喫煙対策にも全力で取り組みます。
- ② みえる・わかる・つながる。あたらしい千代田区政へ**
昨年は区議会に「百条委員会」が設置され、区長が刑事告発されました。ブラックボックスな区政にメスを入れ、徹底的な情報公開・発信を通じ、開かれた千代田区政をつくります。コロナ禍を踏まえ、スマートフォンやPCからも様々な行政サービスに24時間アクセスできる「区役所オンライン出張所」を提案します。
- ③ 賑わいと多様性あふれる千代田らしい街づくり**
多子家庭支援や児童館の整備などを通じ、「子育て環境ナンバーワン」の千代田区をつくります。また、他自治体との連携も視野に入れた介護施設の確保を進め、「待機高齢者」問題にも取り組みます。また、東京・日本の中心としてふさわしい、賑わいと多様性のある街づくりを進めます。

プロフィール

1986年、東京都多摩市に男児として誕生。中央大学法学部卒。
セクシュアルマイノリティ(LGBTs)当事者。様々な職を経験後、ニューハーフ
パーに4年間勤務。女性との結婚を機にIT企業に転職し、戸籍上男性としては
珍しい1年間の育児休業を取得、専業主婦の楽しさと厳しさを知る。
受動喫煙問題の解決に尽力すべく、市民団体職員としても活動中。
現在、九段下在住、幼児3人の父。

公式ホームページ



私も応援しています!

いわゆるLGBTs(セクシュアルマイノリティ)の当事者で3児の父である梅田なつきさんは、様々な社会的困難に直面する立場の人に寄り添える千代田区政に必要な不可欠な人材です!

参議院議員・あたらしい党代表 音喜多駿



あたらしい党公認
梅田なつき
うめだ
34歳